とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	4月中旬
クラス名（年齢）	ひよこ組（0歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

・いろいろな草花を見たり、触れてみよう

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・戸外へ出ると様々な草花に興味を示して、自分から手を伸ばして触ろうとする子どももいる。

2、活動スケジュール

・戸外へ出て、散歩車に乗りながら散策をする

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・おんぶで花に手の届くところまで行けるようにしたり、散歩車に乗っている子どもには、花を拾ったり摘んだりして触れられるようにする

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・花壇のチューリップやパンジーを眺めたり、道端に咲いているたんぽぽを子どもの手の届くところまで近づけて見せたり、触れてみる

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・チューリップやパンジーの花を見つけ、おんぶの子どもが見えるところまで近づけてみると興味を持ち、自分から手を伸ばして触れてみようとする子や、手は出さないが興味を持って目を離さない子ども、泣いてしまう子もいた ・手を伸ばしている子どもには、手元まで近づけ触れられるようにすると、手を伸ばしたり、興味を持って見ている ・花の匂いを嗅げるように、一人ひとりの鼻元に近づけてみた ・花の感触がふわふわでくすぐったかったのか、鼻をこすったり、顔をしかめる子どももいた ・チューリップの歌をうたうと、身体を揺らして楽しむ子どももいた	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

　花の近くに行っても見ているだけだが、手が届く所まで近づくことで触れてみようとする気持ちを引き出すことが出来た。触れた時には、その感触に驚いたり、更に口に入れてみようとする姿もあった。顔や鼻に近づけるとくすぐったい感触に嫌がる反応を示したが、五感を使って体験することでまた更に興味を持つことが出来た。